



◆ 耐久高校 第7回志学ゼミ ◆

— 社会で活躍する卒業生を講師に迎えて開催 —

10月19日(火)午後、1年生を対象に「耐久高校第7回志学ゼミ」を実施しました。この取組は、総合的な探究の時間の一環として、様々な分野で活躍されている本校卒業生の方を講師に迎え、少人数のグループごとに講話を行っていただくというものです。講師の方々のこれまでの貴重な経験や、社会人としての在り方生き方を踏まえたお話に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

生徒たちの感想の中には、「自分たちの将来には大きな希望があること」「どんな仕事も1人ではできないこと」「社会人になってからも日々勉強が求められること」「自分がやりたいと思ったことを貫く大切さ」など、印象に残った言葉が数多く挙げられていました。

今日の経験を今後に生かすために、まずは日々の生活で大切にすべきことは何かを考え、できることから着実に実行し、自らの将来の在り方を意識して、これからの高校生活を有意義なものにしてくれることを強く願っています。
(1学年主任 片山)



◆ 学校説明会 2021 開催 ◆

10月16日(土)に本校体育館を会場に学校説明会を行いました。約200名の中学生が参加してくれました。放送演劇部4名の生徒たちの司会により、今年度は新型コロナウイルス感染症対応のため、A・Bの2グループに分けて行いました。大西校長の挨拶、辻本進路指導部長の進路状況についての説明に続き、生



徒会執行部2年生の岩崎梨好さんと一角諭宜さんが学校生活についてのプレゼンテーションを行いました。最後に学校生活全般をまとめたDVDを鑑賞。その後クラブ見学等に移り、今年度の学校説明会は終了しました。昨年度に比べて時間的にも内容的にもコンパクトな説明会となりましたが、「現役高校生の説明がとても分かりやすかった」「耐久高校の魅力が伝わってきた」「活気があり、よい雰囲気があった」などの意見が寄せられるなど、中学生から好評価を得た学校説明会となりました。

◆ 「自転車鍵掛けコンテスト2021」特別賞受賞 ◆

10月12日(火) 県民の防犯意識高揚の取組として実施された「きしゅう君の自転車鍵掛けコンテスト20



21」の表彰式が和歌山県庁で行われ、耐久高校の活動が特別賞に選ばれました。今年度はコロナ禍で十分な活動はできていませんが、生徒会

として、昨年度から啓発ポスターの掲示や鍵掛けをすすめる声かけを行い、施錠率が上がるように取り組んできました。表彰式では、特別賞をいただき、緊張から背筋がピンと伸びたような感じを受け、自転車の盗難対策としての鍵掛けの重要性と啓発活動の必要性を改めて感じました。表彰式の講話では「防犯カメラでなく自分たちの目と心による啓発活動」という言葉をいただきました。防犯を器機にまかせるだけでなく、自分たち一人一人の行動を大切に考え、今後も施錠の習慣化に取り組んでいきます。(生徒会長 榎本 千洋)



